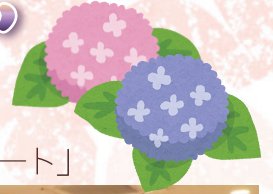


常盤台便り

Letter from the Residential Tokiwadai

第150号 2024年7月15日

常盤台の6月は“紫陽花づくし”



第一幕

6月19日。この季節、常盤台の風物詩にもなっている、
♪たんぽぽの会&フレンドハーモニー♪の皆様による「あじさいコンサート」



第二幕

5月・6月のレクリエーションリハビリは「あじさい造り」です。
色とりどり……個性豊かな“映える”紫陽花ができました。



第三幕

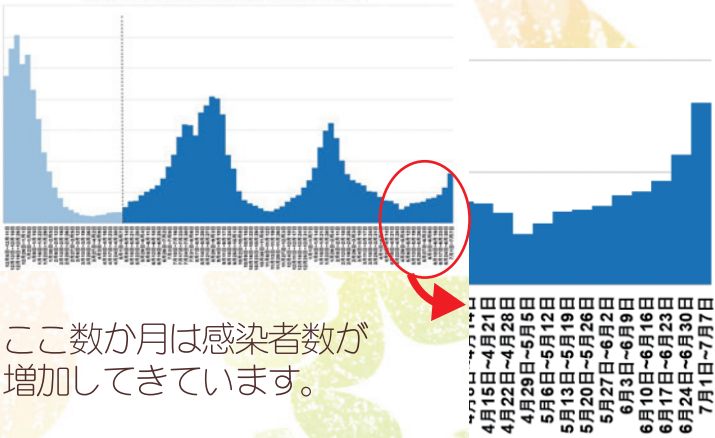
施設の庭には、いろいろな紫陽花が咲いています。珍しい紫陽花もあるようです。



新型コロナウイルス情報

話題の中心から忘れかけている“新型コロナウイルス感染症”
まだまだウイルスの脅威は存在しています。

新型コロナウイルス感染症定数当たり報告数(全国)推移



ここ数か月は感染者数が増加してきています。

今後のワクチン情報

秋冬に65才以上の定期接種が始まります。
接種費用は原則有料ですが、すでに準備態勢に入っています。

お願い-ご家族の皆様へ-

ご面会についてはこれまでと同様にご協力お願い致します。

- ・面会は電話での予約制。30分以内、2名様まで
- ・面会時は体調確認・手指消毒とマスクの交換
- ・面会中の飲食は禁止

今年もサマシングコンサートが開催されました



常盤台に爽やかな歌声が響き渡りました♪

Only One

誰にでも、大切にしている“物”や“思い出”
“人” etc があると思います。このコーナーでは
そんな人の“Only One”をご紹介します!

2番街 小形みゑ子さまの Only One

今号にご登壇いただく小形みゑ子様。次男様からお話をお伺いいたしました。

母は大正 15 年 8 月 15 日宮城県で 7 人兄弟の 3 女として生まれ、
今年の誕生日で 98 歳になります。

旧制中学卒業後、正看護婦資格を取得し
東京通信病院で看護婦としてお勤めをスタートされ、
その後、90 歳になるまで病院業務、看護学校の教官、
患者さんの相談相手やアドバイザーとして
長きにわたり看護・医療に関わるお仕事に従事されていた、との事。
息子様はお母さまの事を、こう語って下さいました。

「本人の性格は、戦前戦中生まれの特質性とも言われる我慢強さ、頑張り屋なところがあります。
また、専門職としての経験を積むうちにリーダーとしての役割を担うようになってきました。
立場が人を作るといわれますが、責任感の強さは子供達からしても尊敬できるとても誇らしい母親です。
目指せ 100 歳超え!!!

戦前・戦中・戦後医療体制も整っていなかった時代を、医療・看護の専門性を求められそれに応えてきた小形様。
当時の事をお伺いすると
「そうねえ、大変だったかと言われたら大変だったけど……誰かがしなければねえ……」
と穏やかな微笑みを浮かべておられました。



編集後記

5 年ぶりに「サマーフェスタ」復活!! 8月17日(土)開催予定。

レジデンシャル常盤台 広報委員会